



めざせ！！南十字星

★夢と勇気と元気をもって★ 2019・10・1

学校だより

10月号

ヨハネスブルグ日本人学校

子どもたちの心が一つになった運動会

保護者の皆様のご協力に感謝！！

2019年9月7日（土）、前夜に約3か月ぶりの雨が降り開催が心配されましたが、当日の朝は雨がやみ、冷たい風が吹く天候ながらも、次第に日が射しはじめ絶好の運動会日和になりました。

今年の運動会は、中学生が少ないにもかかわらず、紅組団長の石崎結奈さん、白組団長の西村虹奈さんを中心に各団がまとまり、入場式から閉会式まで、目標の「Iry our BEST～心をひとつに～」を正に体現する運動会になりました。特に最後の「ヨハネスソーラン」は子供たちの気持ちが一つになり、素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。これも体育主任を中心とした先生方の指導に加え、各ご家庭でのお声掛けがあった賜物と考えます。また、親子競技や保護者競技に積極的に参加していただき、大会を盛り上げて頂きましたこと誠にありがとうございました。



次の目標！！ 学習発表会に向けて

2学期2大行事の一つ、運動会が終わり、次はもう一つの行事、学習発表会が11月9日（土）に行われます。子供たちは、すでに発表会に向け動き出しています。発表内容は、当日まで秘密の部分もありますが、各クラスともどのような形で日頃の成果を発表するか、今から楽しみです。乞うご期待！！これにつきましても、お父さん、お母さん方のお声掛けをよろしくお願い致します。

ラドフォード小中学校との交流

貴重な体験～緊張の中にも笑顔も見えた授業交流

9月17日（火）、今年度3回目の国際交流がありました。今回は、現地の私立の小中学校との交流です。現地校の中でも、名門の学校と聞いておりましたが、校舎や教室内の教育機器も充実しており、立派な学校でした。その中で、J S Jの子供たちは、ペアの子供のクラスに入り、授業を体験しました。初めて英語での授業を経験する子、2回目以上の子とそれぞれですが、どの子も最初は緊張の様子でした。しかし、次第に表情もほぐれ、スナックタイムではどの子も打ち解け、楽しそうにお菓子を頬張っておりました。授業は相手校の各先生が工夫され、日本の文化である福笑いを取り入れた授業や理科の実験、美術の授業、ズールー語の授業等もありました。どの子も文化や授業スタイルの違いを体験するなど貴重な時間になったと思います。10月は近くのグリーンサイド小学校の生徒がJ S Jに来て、一緒に授業交流が行われます。今回の体験を生かして、更なる交流ができるのではないかと期待しているところです。



<校長室からひとこと> ～「学」の成り立ちから学びの意義へ～

朝夕は少し寒さも感じられますが、春の日差しが心地よくなりました。校庭の八重桜も開花し、先月、花をつけたアプリコットもすでに実がたわわになっています。ジャカランダも少しずつ紫がかってきました。そんな春の陽気の中、子供たちは運動会や現地校との交流など9月もたくさんの経験を積んできました。特に運動会を通して得た経験は大きいものがあったのではないかと思います。

さて、9月の全校朝会で「学」という漢字の成り立ちを通して、子供たちの大切な仕事は「学ぶ」と言うことですよ。との話をした。下の写真のように、「学」の象形文字は子供が屋根の下で大切なものを両手で獲得する様子から「學」ができ、現在の「学」になった話を通して、今、教室で勉強している事は、すべて大事なことであり、できるだけたくさんのお話を吸収し、それを使っていろいろなことを考える力（思考力）、さらには、違うことに応用していく力（応用力）を身につけるようになるといいですね。と伝えた。時期は、学びの秋（こちらでは学びの春？）11月の学習発表会に向けて、子供たちが意欲的に学習し、手に入れたことを創意工夫して発表できることを期待したい。

